

質問事項

- ◆コロナ拡大防止の規制に伴う経済活動の低迷、市の税収減における地域の維持管理

平野 和伯

ひらの かずのり 議員

コロナ自粛・財政悪化・地域の維持管理は どうなるのか



質問事項

- ◆香取おみがわ医療センター常勤医師の増員対策
- ◆消防署小見川分署及び山田分遣所の建て替え
- ◆小見川地区五郷内第1市営住宅の解体
- ◆山田地区橘ふれあい公園桜の里の整備

高木 寛

たかぎ ひろし 議員

小見川地区五郷内 第一市営住宅の解体は



おみがわ医療センター医師確保は

問 近年、香取おみがわ医療センターの常勤医師が少なく聞き、危惧している。現在、常勤医師は何人か。

答 令和3年4月1日現在の常勤医師は、内科医師3人、外科医師1人、歯科医師1人の合計5人です。



老朽化が著しい五郷内第一市営住宅

問 現在未使用の五郷内第一市営住宅は特に老朽化が激しく、地域の景観や環境を破壊していると同時に、周辺市民の生活への不安を増大させている。私は一刻も早く解体すべきと思うが、市当局の見解は。

答 建物の解体については、跡地利用を併せて検討していきたいと考えています。それまでの間、建物の安全管理を行うとともに周辺環境に配慮し、除草などを継続して行います。

地域の生活・安全に欠かせない 地区要望について

問 地域の生活・安全の維持に欠かせない地区要望について、市の考えは。

答 市においては、地域のさまざまな課題に対応するため、市民協働によるまちづくりを進めています。要望書として提出のあった課題については、緊急度や重要度などを勘案し、順次実施しています。

問 地区要望は、それぞれの地区の総意によるものであると思われるが、現地確認は実施しているのか。

答 現地確認は、必要に応じて自治会長などの関係者に立ち会っていただき、現場状況の聞き取りを行うなど詳細な状況把握に努めています。

問 要望の実施状況について、実施件数に差は生じているのか。

答 令和2年度の実施件数は319件であり、要望総数に対して24.7%の実施となっております。おおむね例年並みの実施率であり、大きな変化はないと認識しています。

今後の成田空港及び 圏央道の開通に係る計画は

問 香取市南西部の整備計画は考えているのか。

問 病院経営の基本は常勤医師の確保である。常勤医師を数多く確保出来れば安定した経営が望める。香取おみがわ医療センターの今後の常勤医師の増員対策は。

答 今後の対策については、引き続き常勤医師を確保するため医師の派遣について大学や県などへ継続して要望していくとともに、様々な手法を検討し医師確保に努めます。

消防小見川山田施設の 建て替えは

問 消防署小見川分署及び山田分遣所は老朽化が著しく、早急に建て替えるべきと思うが、市当局の見解は。

答 香取広域市町村圏事務組合で策定している消防力整備基本計画の中に、小見川分署庁舎建設事業として位置付けています。市としても、小見川分署及び山田分遣所ともに地域防災の拠点施設として認識しています。今後は、香取広域消防本部及び構成町との協議を重ね、建設計画を具体化できるよう協力していきたいと考えます。

山田地区桜の里区域の整備は。

問 山田地区桜の里区域の整備は。

答 地域における新たな桜の名所として造成するとともに、橘ふれあい公園周辺を桜の里でつなぐことを目的に整備が行われてきました。合併後には、公園整備以外の部分について、農村環境及び里山の保全を図る観点から、当事業を推進しています。

問 市南西部の地域については、成田空港の機能強化、圏央道と成田小見川鹿島港線交差点部のインターチェンジ開通など空港・物流関連施設などの開発可能性が高いエリアであると認識しています。現在、空港周辺9市町が一体となり、国家戦略特区の指定に向け取り組んでいます。併せて、開発可能な用地情報の収集、企業ニーズを把握するなど、地域の活性化に向け幅広く調査研究に努めています。



市道Ⅱ-53号線 (沢地先)

